

第10回出雲学フォーラム

新たな出雲の神

「アヂスキタカヒコの旅」

アヂスキタカヒコノミコト
大国主大神の御子神、阿遅須枳高日子命。その素顔は謎に包まれています。
父の大国主大神と阿遅須枳高日子命の斐伊川を溯上する親子旅を追体験し、
出雲神話の新たな神「アヂスキタカヒコノミコト」の事跡を探ります。

■高鴨神社（たかかもじんじゃ）
奈良県御所市にあるアヂスキタカヒコノミコトが
主祭神の高鴨神社本殿（重要文化財）。京都の上賀
茂神社（賀茂別雷神社）、下鴨神社（賀茂御祖神社）
の元宮とされ、全国のカモ（鴨・賀茂・加茂）神社
の総本社。

日時 平成28年 **12月4日** 日

14:00~17:00（開場は13:30）

会場 島根県民会館3階 大会議室
（TEL 0852-22-5506）

出演者 ゲスト／関 和彦氏（古代史研究者）
ホスト／藤岡大拙（NPO法人出雲学研究所理事長）

参加費 500円（資料代）〈NPO出雲学会員は無料〉



【関和彦氏】

早稲田大学・大学院（修士課程）、國學院大学（博士・歴史学）。共立女子第二中学高等学校校長・國學院大学兼任講師・島根県古代文化センター客員研究員を歴任、現在、日本地名研究所所長・四十二浦再発見研究会研究座長・雲南市文化財保護審議員を務める。専攻は日本古代史。出雲関連著書に『古代に行った男ありけり』（第1回古代歴史文化しまね賞受賞）『古代出雲への旅』『古代出雲の深層と時空』などがある。



【藤岡大拙】

1932年島根県斐川町生まれ。京都大学大学院文学研究科修士課程修了。日本中世仏教史先専攻。島根県公立高等学校教諭、島根県立図書館資料課長、主査、島根県立女子短期大学教授、学長、島根県立八雲立つ風土記の丘所長を歴任。現在、荒神谷博物館館長、（公財）しまね文化振興財団理事長、松江歴史館館長などを併任。自著『山中鹿介紀行』『出雲とわず語り』『出雲弁談義』『出雲人』『今、出雲がおもしろい』『出雲国神仏霊場一心の旅』『神々と歩く出雲神話』『出雲学への軌跡』など多数はその一環である。「郷土の歴史の語り部（かたりべ）」として県内外で活動中。

主催：NPO法人出雲学研究所

第10回出雲学フォーラム（12/4）

新たな出雲の神「アヂスキタカヒコの旅」参加申込書

FAX.0852-28-8011

ふりがな お名前		参加人数 ※複数でご参加の場合は ご記入ください。	計	人
住所	〒			
ご連絡先 電話番号		メール アドレス		

※ご記入いただいた個人情報は、第10回出雲学フォーラム運営に必要な場合以外には使用いたしません。また、個人情報については、NPO法人出雲学研究所が責任をもって管理いたします。